

経営学部 経営学科

2019年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** p.2
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ【武蔵野 BASIS・学科科目】** p.4
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** p.6
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表【武蔵野 BASIS】** p.7
武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表【学科科目】** p.10
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** p.12
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認し
たうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.16
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位数表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

経営学科 カリキュラム・ポリシー

経営学科は、自己の願いや世界の幸せの実現に向けて挑戦できる人材を育成することを目指し、「武蔵野BASIS」（全学共通基礎課程）において学部専門教育に必要な基礎力を修得するために必要な科目を配置するとともに、専門教育においては経営学を中心とした社会科学の知識と技能を活用する力身につけるために必要な専門科目を設置し、年次進行に沿って段階的・体系的に配置することを教育課程編成の基本方針とします。

この基本方針の下、経営学科では、学生が4年間で合計6,000時間の「響創的学び」を積み重ねることを目指します。響創的学びとは、教員が学生に一方的に教えるのみならず、教員と学生、学生と学生、社会と学生が互いに学び合い教え合う学びのことで、経営学を中心とした社会科学の知識や技能を、一般的な大人数制の座学に加え、少人数制の授業やゼミナール、学外学修、学年を超えた共修授業など響創的学びを実践する多様な授業形態を通じて学ぶことで、学生が知識や技能のみならず視野や人格を養うことを目指します。

知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

自らの知識や教養を高める意欲を持ち、自立的・主体的に学ぶことができる。【教養】

経営学を中心とする社会科学の知識や技能を体系的に修得し、課題発見や課題解決に活用することができる。【専門能力】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野BASIS」を履修します。「武蔵野BASIS」では、大学での学修に必要な基礎的な技法と知識の修得を目的として、「建学」、「健康体育」、「コンピュータ」、「日本語リテラシー」および「外国語」を学びます。また、同プログラムの「基礎セルフディベロップメント」において、「思想・芸術」、「国際・地域」、「社会・制度」、「人間・環境」、「物質・生命」、「数理・情報」の6分野を学ぶことにより、広い視野を備えたすぐれた人格の形成を目指します。

経営学を中心とした社会科学の知識や技能を修得し、課題発見や課題解決に活用する力身につけるために、1年次は学びの概要や意義を知り、2年次は学びの基礎を整え、3～4年次に学びを深め完成させられるよう、以下のように年次進行に沿って段階的・体系的に専門科目を配置します。

1年次は、経営学を中心とする社会科学の概要や現実の世界とのつながりを学ぶ「経営学への招待A」など、学びの意義や目的を考える授業を多く設置します。

2年次は、経営学を中心とする社会科学の基礎を学ぶ「マーケティング1」「経営戦略1」など、3年次以降の発展的な学びの準備を整える授業を多く設置します。

3～4年次は、少人数制のゼミナールを中心に、「発展・組織行動」「エアマネジメント」など、発展的な専門科目を深く学ぶことができる授業を多く設置します。

関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

「共生」の意味を理解し、自他の価値観や文化を尊重することができる。【他者理解力】

常に問題意識や好奇心を持って世界を眺め、取り組むべき課題を見つることができる。【課題発見力】

社会において責任ある意思決定を行い、臨機応変に調整しながら貫くことができる。【実行力】

職業人として恥ずかしくない人格、倫理感、使命感を有している。【使命感】

広い視野や優れた人格として、“経営学科ディプロマ・ポリシー”に記した【他者理解力】【課題発見力】【実行力】【使命感】の4つの力の涵養を重視します。

これら4つの力から構成される広い視野や優れた人格は、特定の科目において短期間で学ぶものではなく、4年間の学びや経験を通じてゆとりと涵養していくものです。学生が様々な人々と触れ合い響創的学びを進める中でゆとりと視野や人格を涵養できるように、少人数制のゼミナールなど教員と学生のコミュニケーションの機会が多い科目、「グループコミュニケーション1」など学生相互のグループディスカッションやグループワークの多い科目、「アート&テクノロジーA」など日常生活で触れることの少ない芸術や先端技術を学ぶ科目、「現代ビジネス2」など社会人と学生が触れ合う機会の多い科目などを、1年次からバランスよく設置します。

思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

必要な情報を自ら収集し、吟味し、論理的に分析し、根拠を持って判断を下すことができる。【判断力】

取り組むべき課題を調査し、理解し、論理的に分析し、根拠を持って解決策を考えることができる。【課題解決力】

固定観念や成功体験にとらわれず拡散的・創造的に思考することができる。【創造的思考力】

専門的な知識や技能を適切に活用するための素養として、“経営学科ディプロマ・ポリシー”に記した【判断力】【課題解決力】【創造的思考力】の3つの力の涵養を重視します。

【判断力】については、社会科学の思考法や研究調査の方法を学ぶ「質的研究調査」「量的研究調査」などの専門科目を設置します。

【課題解決力】については、現実の経営学的な課題に挑戦することのできる「経営フィールドワークA」などの学外学修を念頭に置いた専門科目を設置します。

【創造的思考力】については、創造的な人物や企業について学ぶ「発展・イノベーションマネジメント」などの専門科目を設置します。

また、その他の科目においてもこれらの力が涵養できるよう、課題やクラス・ディスカッションなどの工夫を多くの専門科目で実施します。

実践的スキル・表現:多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

適切な表現手段や道具を用いて他者と意思疎通をはかることができる。【コミュニケーション力】

集合的な目的達成に向けて、自他の意思や価値観を尊重しながら自らの役割を積極的に果たすことができる。【チームワーク力】

専門的な知識や技能を多くの機会を活用するための素養として、“経営学科ディプロマ・ポリシー”に記した【コミュニケーション力】【チームワーク力】の涵養を重視します。

「ICTと研究調査」など現代のコミュニケーションの重要な道具である情報通信技術（ICT）を学ぶ科目、「経営フィールドワーク入門」などチームで協働しながら課題解決を目指す過程を学ぶ科目などを1年次に設置します。これら基礎的な学びをベースに、少人数制のゼミナールなどを中心に様々な科目で、教員と学生、学生と学生の対話を促進する工夫を実施します。

1年 2年 3・4年

セルフディベロップメント科目

☆ SD 101 基礎セルフディベロップメント	SD 201 芸術のすすめ	SD 202 数学的ものの考え方	SD 203 社会現象を分析する	SD 204 環境学への展望	SD 205 人間の心理を探る
AL 101/102 英語資格・ 検定試験対策A/B	SD 206 生命科学と人間	SD 207 市民の社会貢献	SD 208 市民生活と 権利を考える	SD 209 現代メディアの探求	SD 210 社会情報と生活
AL 301/302 English for Studying Abroad	SD 211 日本の歴史	SD 212 外国の歴史	SD 213 哲学への探索	SD 214 文化人類学への誘い	SD 215 文学を読み解く楽しみ
AL 311/312 International Lectures 1/2	SD 221 ホスピタリティマインド概論	SD 222 ホスピタリティマインド各論	SD 231 プレゼンテーション		

☆ 必修(進級基準科目)
★ 必修科目
必修科目
選択必修科目
選択科目
*各科目の履修条件は開講表を参照

日本語リテラシー

☆ JL 101 日本語リテラシー	★ BDS 101 仏教概説	BDS 111 共生社会	BDS 201 しあわせを考える
----------------------	-------------------	-----------------	---------------------

情報科目

☆ CLT 101 コンピュータ基礎 1	CLT 102 コンピュータ基礎 2	SIC 103 情報分析・創出・表現技法	SIC 104 プログラミングリテラシー	CLT 221 情報表現力 1
-------------------------	-----------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------

外国語

☆ ENG 101 英語 1 A	☆ ENG 102 英語 1 B	☆ ENG 103 英語 1 C	☆ ENG 104 英語 1 D	★ ENG 201 英語 2 A	★ ENG 202 英語 2 B	★ ENG 203 英語 2 C	★ ENG 204 英語 2 D	ENG 301 英語 3 A	ENG 302 英語 3 B
CHN 101 中国語 1 A	CHN 102 中国語 1 B	CHN 103 中国語 1 C	CHN 104 中国語 1 D	CHN 201 中国語 2 A	CHN 202 中国語 2 B			CHN 301 中国語 3 A	CHN 302 中国語 3 B
FRA 101 フランス語 1 A	FRA 102 フランス語 1 B	FRA 103 フランス語 1 C	FRA 104 フランス語 1 D	FRA 201 フランス語 2 A	FRA 202 フランス語 2 B			FRA 301 フランス語 3 A	FRA 302 フランス語 3 B
GER 101 ドイツ語 1 A	GER 102 ドイツ語 1 B	GER 103 ドイツ語 1 C	GER 104 ドイツ語 1 D	GER 201 ドイツ語 2 A	GER 202 ドイツ語 2 B			GER 301 ドイツ語 3 A	GER 302 ドイツ語 3 B
SPA 101 スペイン語 1 A	SPA 102 スペイン語 1 B	SPA 103 スペイン語 1 C	SPA 104 スペイン語 1 D	SPA 201 スペイン語 2 A	SPA 202 スペイン語 2 B			SPA 301 スペイン語 3 A	SPA 302 スペイン語 3 B
KOR 101 韓国語 1 A	KOR 102 韓国語 1 B	KOR 103 韓国語 1 C	KOR 104 韓国語 1 D	KOR 201 韓国語 2 A	KOR 202 韓国語 2 B			KOR 301 韓国語 3 A	KOR 302 韓国語 3 B

健康体育科目

HPE 101 健康体育 1	★ HPE 112 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン)	HPE 201 健康体育 2	HPE 211 オリンピック ・パラリンピック文化論
-------------------	---------------------------------------	-------------------	----------------------------------

フィールド・ワーク・スタディーズ科目

★ FW 101 フィールド・スタディーズ	FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4	FW 121/122/123/124/125 海外フィールド・スタ ディーズ1/2/3/4/5
--------------------------	---	---

インターンシップ科目

INT 201 インターンシップ (事前研究)	INT 211/212/213/214 インターンシップ 1/2/3/4	INT 221/222/223 海外インターンシップ 1/2/3
-------------------------------	--	--

副専攻 (サブ・メジャー) 科目群

SUBM 201 サブ・メジャー (ゼミナール)1	SUBM 311 サブ・メジャー (総合研究)1
SUBM 202 サブ・メジャー (ゼミナール)2	SUBM 312 サブ・メジャー (総合研究)2

寄付講座科目

EC 101 寄付講座1	EC 202 証券ビジネス論	EC 204 金融リテラシー (金融と人生設計)	EC 205 未来型都市とメディア
-----------------	-------------------	--------------------------------	----------------------

1年	2年			3-4年		
経営学入門 ★ BIZ 100 経営学入門 ★ BIZ 101 経営学基礎 ★ BIZ 106 経営学への招待 A ★ BIZ 107 経営学への招待 B ACF 102 会計学入門 ECON 111 経済学入門	グループコミュニケーション ★ BIZ 131 グループコミュニケーション1 ◆ BIZ 231 グループコミュニケーション2 A ◆ BIZ 232 グループコミュニケーション2 B					
	経営フィールドワーク ★ BIZ 141 経営フィールドワーク入門 BIZ 241 経営フィールドワークA / 経営フィールドワークB BIZ 242					
	研究調査 BIZ 151 I C Tと研究調査 ◆ BIZ 252 質的研究調査 ◆ BIZ 253 量的研究調査 BIZ 353 発展・量的研究調査					
	マーケティング・流通 ◆ MNG 211 マーケティング1 MNG 212 マーケティング2 MNG 216 流通経済 MNG 311 発展・マーケティング1 MNG 312 発展・マーケティング2 MNG 316 発展・流通経済					
	経営戦略・イノベーション ◆ MNG 221 経営戦略1 ◆ MNG 220 経営戦略分析 MNG 222 経営戦略2 MNG 226 イノベーションマネジメント MNG 321 発展・経営戦略1 MNG 322 発展・経営戦略2 MNG 326 発展・イノベーションマネジメント					
	経営組織・組織行動 ◆ MNG 241 組織行動 ◆ MNG 242 経営組織 MNG 245 セルフマネジメント MNG 341 発展・組織行動 MNG 342 組織コミュニケーション MNG 345 人材マネジメント MNG 346 コンフリクトマネジメント					
	経営のための会計・ファイナンス ◆ BIZ 220 経営のための会計入門 BIZ 221 財務会計1 BIZ 222 財務会計2 BIZ 225 ファイナンス・プランニング論1 BIZ 226 ファイナンス・プランニング論2 BIZ 323 経営管理と会計 BIZ 325 企業経営とファイナンス				応用経営学 BIZ 381 応用経営学A BIZ 382 応用経営学B BIZ 383 応用経営学C BIZ 384 応用経営学D	
	ガバナンス ACF 231 企業と社会 ACF 232 コーポレートガバナンス論1 ACF 333 企業倫理 ACF 331 コーポレートガバナンス論2 ACF 334 C S R論					
	経営の広がり BIZ 211 経営史 BIZ 212 ワールドビジネス BIZ 313 経営者と社会 BIZ 314 グローバルマネジメント BIZ 315 ビジネスイングリッシュ ◆ BIZ 416 経営学と未来					
	産業概論 BIZ 261 第一次産業論 / 第二次産業論A / 第二次産業論B / 第三次産業論 / 観光産業論 / I C T産業論 / コンテンツ産業論 / バイオ産業論 BIZ 262 BIZ 263 BIZ 264 BIZ 265 BIZ 266 BIZ 267 BIZ 268					
	現代経営 ◆ BIZ 271 アート&テクノロジーA ◆ BIZ 272 アート&テクノロジーB ◆ BIZ 371 現代ビジネス1 ◆ BIZ 372 現代ビジネス2					
	中小企業 MNG 261 中小企業マネジメント MNG 361 発展・中小企業マネジメント MNG 362 ビジネスデザイン					
	エリアマネジメント MNG 371 観光交通 MNG 372 エリアマネジメント MNG 373 エリア産業 MNG 374 エリアガバナンス					
	経営学研究 ★ BIZ 391 経営研究入門A ★ BIZ 392 経営研究入門B ★ BIZ 491 ゼミナール1 ★ BIZ 492 ゼミナール2 BIZ 498 経営研究 ★ BIZ 493 ゼミナール3 ★ BIZ 494 ゼミナール4 BIZ 499 卒業研究					

★ 必修科目 ◆ 全員履修科目
 ■ 基礎科目群 ■ 応用科目群
 ■ 基幹科目群 ■ 最先端科目群
 ■ 展開科目群
 *各科目の履修条件は開講表を参照

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS (26)	必修 (22)	【建学科目】 仏教概説 [4単位]	4
		【健康体育科目】 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン) [1単位]	1
		【情報科目】 コンピュータ基礎1 [1単位] ☆	1
		【外国語】 <1年次> 英語1A～1D [計4単位] ☆ <2年次> 英語2A～2D [計4単位]	8
		【日本語リテラシー】 日本語リテラシー [1単位] ☆	1
		【基礎セルフディベロップメント】 基礎セルフディベロップメント [6単位] ☆	6
	【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1	
	選択必修 (4)	【発展セルフディベロップメント】 <2～4年次> 発展セルフディベロップメント [2科目4単位選択]	4
学科科目 (72)	必修 (22)	【基礎科目群】 経営学入門 [2単位] 経営学基礎 [2単位] 経営学への招待A [2単位] 経営学への招待B [2単位] 経営フィールドワーク入門 [2単位] グループコミュニケーション1 [2単位] 【基幹科目群】 経営研究入門A [1単位] 経営研究入門B [1単位] 【最先端研究】 ゼミナール1～4 [計8単位]	22
	選択必修 (38)	【基幹科目群】 [計30単位] 【展開科目群】 [計8単位] ※うち、30単位分は全員履修としての制約あり	50
	選 択 (12)	学科科目から12単位を選択 (38単位を超えて修得した選択必修の単位を含む)	
自由選択科目 (26)		以下の科目から26単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS (所要26単位を超えて修得した単位) ②学科科目 (所要72単位を超えて修得した単位) ③他学部・他学科履修許可科目 ④日本事情に関する科目 ⑤成果に基づき単位認定される科目 (「海外語学研修1～4」「資格認定 I ～VII」「ボランティア活動1～5」等)	26
合 計			124

※ BASIS進級基準科目 (☆) 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「[学修の手引き](#)」の「[履修計画](#)」や「[履修登録](#)」を参照してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【建学科目】						
BDS 101	仏教概説	1年	4			
BDS 111	共生社会	1年		2		
BDS 201	しあわせを考える	2年		2		
【健康体育科目】						
HPE 101	健康体育1	1年		1		2020年度以降は「スポーツと身体科学」を履修して読替
HPE 201	健康体育2	2年		1		2020年度以降は「フィールド・スポーツ」を履修して読替
HPE 211	オリンピック・パラリンピック文化論	2年		2		
HPE 112	人生の歩き方を考える (キャリアデザイン)	1年	1			
【情報科目】						
CLT 101	コンピュータ基礎1	1年	1			進級基準科目 2020年度以降は「データ・情報リテラシー」を履修して読替
CLT 102	コンピュータ基礎2	1年		1		2020年度以降は「メディア・人工知能リテラシー」を履修して読替
CLT 211	情報分析力1	2年		1		2020年度休講
CLT 212	情報分析力2	2年		1		2020年度休講
CLT 221	情報表現力1	2年		1		
CLT 222	情報表現力2	2年		1		2020年度休講
SIC 103	情報分析・創出・表現技法	1年		1		
SIC 104	プログラミングリテラシー	1年		1		
【外国語】						
ENG 101	英語1 A	1年	1			進級基準科目
ENG 102	英語1 B	1年	1			進級基準科目
ENG 103	英語1 C	1年	1			進級基準科目
ENG 104	英語1 D	1年	1			進級基準科目
ENG 201	英語2 A	2年	1			
ENG 202	英語2 B	2年	1			
ENG 203	英語2 C	2年	1			
ENG 204	英語2 D	2年	1			
ENG 301	英語3 A	3年		1		
ENG 302	英語3 B	3年		1		
CHN 101	中国語 1 A	1年		1	①中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語1A~1Dにおいて ◆通年の履修が必須。(1A+1Cのセットで履修、1B+1Dのセットで履修、または1A~1Dの全てを履修の3パターンのいずれか) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に1年以上の滞在経験がある者は履修不可	
CHN 102	中国語 1 B	1年		1		
CHN 103	中国語 1 C	1年		1		
CHN 104	中国語 1 D	1年		1		
CHN 201	中国語 2 A	2年		1	②中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語2A・2Bにおいて ※第二外国語クラスは2Cおよび2Dの開講はありません。 ◆通年の履修が必須。(2A+2Bのセットで履修) ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に2年以上の滞在経験がある者は履修不可	
CHN 202	中国語 2 B	2年		1		
CHN 203	中国語 2 C	2年		1		
CHN 204	中国語 2 D	2年		1		
CHN 301	中国語 3 A	3年		1	③中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語3A・3Bにおいて ◆その言語を母語とする者および、その言語を公用語とする国に3年以上の滞在経験がある者は履修不可	
CHN 302	中国語 3 B	3年		1		
FRA 101	フランス語 1 A	1年		1		
FRA 102	フランス語 1 B	1年		1		
FRA 103	フランス語 1 C	1年		1		
FRA 104	フランス語 1 D	1年		1		
FRA 201	フランス語 2 A	2年		1		
FRA 202	フランス語 2 B	2年		1		
FRA 203	フランス語 2 C	2年		1		
FRA 204	フランス語 2 D	2年		1		
FRA 301	フランス語 3 A	3年		1		
FRA 302	フランス語 3 B	3年		1		
GER 101	ドイツ語 1 A	1年		1		
GER 102	ドイツ語 1 B	1年		1		
GER 103	ドイツ語 1 C	1年		1		
GER 104	ドイツ語 1 D	1年		1		
GER 201	ドイツ語 2 A	2年		1		
GER 202	ドイツ語 2 B	2年		1		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
GER 203	ドイツ語 2 C	2年		1		
GER 204	ドイツ語 2 D	2年		1		
GER 301	ドイツ語 3 A	3年		1		
GER 302	ドイツ語 3 B	3年		1		
SPA 101	スペイン語 1 A	1年		1		
SPA 102	スペイン語 1 B	1年		1		
SPA 103	スペイン語 1 C	1年		1		
SPA 104	スペイン語 1 D	1年		1		
SPA 201	スペイン語 2 A	2年		1		
SPA 202	スペイン語 2 B	2年		1		
SPA 203	スペイン語 2 C	2年		1		
SPA 204	スペイン語 2 D	2年		1		
SPA 301	スペイン語 3 A	3年		1		
SPA 302	スペイン語 3 B	3年		1		
KOR 101	韓国語 1 A	1年		1		
KOR 102	韓国語 1 B	1年		1		
KOR 103	韓国語 1 C	1年		1		
KOR 104	韓国語 1 D	1年		1		
KOR 201	韓国語 2 A	2年		1		
KOR 202	韓国語 2 B	2年		1		
KOR 203	韓国語 2 C	2年		1		
KOR 204	韓国語 2 D	2年		1		
KOR 301	韓国語 3 A	3年		1		
KOR 302	韓国語 3 B	3年		1		
【外国語 応用】						
AL 301	English for Studying Abroad 1	1・2年		1		
AL 302	English for Studying Abroad 2	1・2年		1		
AL 311	International Lectures 1	1・2・3・4年		1		
AL 312	International Lectures 2	1・2・3・4年		1	◆International Lectures1を履修していること。	
AL 101	英語資格・検定試験対策A	1年		1		
AL 102	英語資格・検定試験対策B	1年		1		
【日本語リテラシー】						
JL 101	日本語リテラシー	1年	1			進級基準科目
【セルフディベロップメント科目】						
<基礎セルフディベロップメント>						
SD 101	基礎セルフディベロップメント	1年	6			進級基準科目
<発展セルフディベロップメント>						
SD 201	芸術のすすめ	2年		2		4単位選択必修
SD 202	数学的ものの考え方	2年		2		
SD 203	社会現象を分析する	2年		2		
SD 204	環境学への展望	2年		2		
SD 205	人間の心理を探る	2年		2		
SD 206	生命科学と人間	2年		2		
SD 207	市民の社会貢献	2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える	2年		2		
SD 209	現代メディアの探求	2年		2		
SD 210	社会情報と生活	2年		2		
SD 211	日本の歴史	2年		2		
SD 212	外国の歴史	2年		2		
SD 213	哲学への探求	2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い	2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ	2年		2		
SD 221	ホスピタリティマインド概論	2年		2		選択必修対象外
SD 222	ホスピタリティマインド各論	2年		2		
SD 231	プレゼンテーション	2年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1			学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します。 履修登録は不要です。
FW 111	フィールド・スタディーズ1	1年		1		
FW 112	フィールド・スタディーズ2	1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ3	1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ4	1年		4		
FW 121	海外フィールド・スタディーズ1	1年		2		
FW 122	海外フィールド・スタディーズ2	1年		3		
FW 123	海外フィールド・スタディーズ3	1年		4		
FW 124	海外フィールド・スタディーズ4	1年		5		
FW 125	海外フィールド・スタディーズ5	1年		6		
【インターンシップ科目】						
INT 201	インターンシップ（事前研究）	2年		1	◆シラバスや初回授業に実施する ガイダンスで確認すること	
INT 211	インターンシップ1	2年		1		
INT 212	インターンシップ2	2年		2		
INT 213	インターンシップ3	2年		4		
INT 214	インターンシップ4	2年		6		
INT 221	海外インターンシップ1	2年		4		
INT 222	海外インターンシップ2	2年		6		
INT 223	海外インターンシップ3	2年		8		
【副専攻（サブ・メジャー）科目群】						
SUBM 201	サブ・メジャー（ゼミナール）1	2年		2	◆「サブ・メジャー（ゼミナール）1」または「サブ・メジャー（ゼミナール）2」を履修していること	
SUBM 202	サブ・メジャー（ゼミナール）2	2年		4		
SUBM 311	サブ・メジャー（総合研究）1	3年		2		
SUBM 312	サブ・メジャー（総合研究）2	3年		4		
【寄付講座科目】						
EC 101	寄付講座1	1・2・3・4年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 201	資金計画論	2年		2		2020年度休講
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券
EC 203	経済教育論	2年		2		2020年度休講
EC 204	金融リテラシー（金融と人生設計）	2年		2		寄付講座：金融広報中央委員会
EC 205	未来型都市とメディア	2年		2		寄付講座：ピーエスフジ

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

経営学部 経営学科 -2019年度入学生-

開講表 [学科科目]

2020年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
BIZ 100	経営学入門	1年	2			
BIZ 101	経営学基礎	1年	2			
BIZ 106	経営学への招待A	1年	2			
BIZ 107	経営学への招待B	1年	2			
BIZ 141	経営フィールドワーク入門	1年	2			
BIZ 131	グループコミュニケーション1	1年	2			
BIZ 151	I C Tと研究調査	1年		2		
ACF 102	会計学入門	1年		2		
ECON 111	経済学入門	1年		2		
【基幹科目群】						
BIZ 391	経営研究入門 A	2年	1			
BIZ 392	経営研究入門 B	2年	1			
MNG 221	経営戦略 1	2年		2	◆全員履修	30単位以上 選択必修
MNG 222	経営戦略 2	2年		2		
MNG 220	経営戦略分析	2年		2	◆全員履修	
MNG 226	イノベーションマネジメント	2年		2		
MNG 211	マーケティング 1	2年		2	◆全員履修	
MNG 212	マーケティング 2	2年		2		
MNG 216	流通経済	2年		2		
MNG 241	組織行動	2年		2	◆全員履修	
MNG 242	経営組織	2年		2	◆全員履修	
MNG 245	セルフマネジメント	2年		2		
BIZ 220	経営のための会計入門	2年		2	◆全員履修	
BIZ 221	財務会計 1	2年		2		
BIZ 222	財務会計 2	2年		2	◆「財務会計 1」を履修していること	
MNG 261	中小企業マネジメント	2年		2		
ACF 232	コーポレート・ガバナンス論 1	2年		2	◆「企業と社会」を履修していること	
ACF 333	企業倫理	3年		2	◆「企業と社会」を履修していること	
ACF 231	企業と社会	2年		2		
BIZ 211	経営史	2年		2		
BIZ 252	質的研究調査	2年		2	◆全員履修	
BIZ 253	量的研究調査	2年		2	◆全員履修	
BIZ 271	アート&テクノロジー A	2年		2	◆全員履修	
BIZ 272	アート&テクノロジー B	3年		2	◆全員履修	
BIZ 231	グループコミュニケーション 2 A	2年		2	◆全員履修	
BIZ 232	グループコミュニケーション 2 B	3年		2	◆全員履修	
BIZ 212	ワールドビジネス	2年		2		
BIZ 261	第一次産業論	2・3・4年		1		3年に一度開講 (2020年度開講)
BIZ 262	第二次産業論 A	2・3・4年		1		3年に一度開講 (2020年度開講)
BIZ 263	第二次産業論 B	2・3・4年		1		3年に一度開講 (2021年度開講予定)
BIZ 264	第三次産業論	2・3・4年		1		3年に一度開講 (2020年度開講)
BIZ 265	観光産業論	2・3・4年		1		
BIZ 266	I C T産業論	2・3・4年		1		3年に一度開講 (2021年度開講予定)
BIZ 267	コンテンツ産業論	2・3・4年		1		3年に一度開講 (2022年度開講予定)
BIZ 268	バイオ産業論	2・3・4年		1		3年に一度開講 (2021年度開講予定)

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【展開科目群】						
BIZ 241	経営フィールドワークA	2・3・4年		2		8単位以上 選択必修
BIZ 242	経営フィールドワークB	2・3・4年		2		
MNG 321	発展・経営戦略1	3年		2		
MNG 322	発展・経営戦略2	3年		2		
MNG 326	発展・イノベーションマネジメント	3年		2		
MNG 311	発展・マーケティング1	3年		2		
MNG 312	発展・マーケティング2	3年		2		
MNG 316	発展・流通経済	3年		2		
MNG 341	発展・組織行動	3年		2		
MNG 361	発展・中小企業マネジメント	3年		2		
BIZ 353	発展・量的研究調査	3年		2		
MNG 362	ビジネスデザイン	3年		2		
MNG 345	人材マネジメント	3年		2		
MNG 342	組織コミュニケーション	3年		2		
MNG 346	コンプライトマネジメント	3年		2		
BIZ 313	経営者と社会	3年		2		
ACF 331	コーポレート・ガバナンス論2	3年		2	◆「コーポレート・ガバナンス論1」を履修していること	
ACF 334	C S R 論	3年		2	◆「企業と社会」を履修していること	
BIZ 416	経営学と未来	4年		2	◆全員履修	
BIZ 225	フィナンシャル・プランニング論1	2年		2		
BIZ 226	フィナンシャル・プランニング論2	2年		2		
BIZ 323	経営管理と会計	3年		2		
BIZ 325	企業経営とファイナンス	3年		2		
MNG 371	観光交通	3年		2		
MNG 372	エリアマネジメント	3年		2		
MNG 373	エリア産業	3年		2		
MNG 374	エリアガバナンス	3年		2		
BIZ 314	グローバルマネジメント	3年		2		
BIZ 315	ビジネスイングリッシュ	3年		2		
BIZ 371	現代ビジネス1	3年		2	◆全員履修	
BIZ 372	現代ビジネス2	3年		2	◆全員履修	
【応用科目群】						
BIZ 381	応用経営学A	3・4年		2		隔年開講 (2021年度休講予定)
BIZ 382	応用経営学B	3・4年		2		隔年開講 (2021年度休講予定)
BIZ 383	応用経営学C	3・4年		2		隔年開講 (2021年度開講予定)
BIZ 384	応用経営学D	3・4年		2		隔年開講 (2021年度開講予定)
【最先端研究】						
BIZ 491	ゼミナール1	3年	2			
BIZ 492	ゼミナール2	3年	2			
BIZ 498	経営研究	3年		2		
BIZ 493	ゼミナール3	4年	2			
BIZ 494	ゼミナール4	4年	2			
BIZ 499	卒業研究	4年		4		

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

経営学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

マネジメント

大企業・中堅企業のマネジャーや経営者を目指す

【モデル概要】

経営戦略、マーケティング、経営組織といった基礎的な科目群を学ぶとともに、自分の目指す職種別に、財務会計（経理・財務職）、人材マネジメント・コンフリクトマネジメント・組織コミュニケーション（人事・総務職）等の科目を重点的に履修することが望ましい。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野BASIS (26)	必修 (22)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン) 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4		
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1			
選択必修 (4)	発展セルフディベロップメント		発展セルフディベロップメント 2	発展セルフディベロップメント 2		
学教科目 (72)	必修 (22)	基礎科目群(12)	★ 経営学入門 2			
			★ 経営学基礎 2			
			★ 経営学への招待 A 2			
	★ 経営学への招待 B 2					
	★ 経営フィールドワーク入門 2					
	★ グループコミュニケーション 1 2					
	展開科目群(2)		★ 経営研究入門 A～B 2			
	最先端研究(8)			★ ゼミナール 1～2 4	★ ゼミナール 3～4 4	
	選択必修 (38)	基幹科目群(30)	◆ 経営戦略 1 2	◆ 経営戦略 1 2	◆ アート&テクノロジーB 2	
			◆ 経営戦略 2 2	◆ 経営戦略分析 2	◆ グループコミュニケーション 2 B 2	
◆ 経営戦略分析 2			イノベーションマネジメント 2	財務会計1 2		
◆ マーケティング 1 2	◆ マーケティング 1 2		財務会計2 2			
◆ マーケティング 2 2	◆ マーケティング 2 2		中小企業マネジメント 2			
◆ 組織行動 2	◆ 組織行動 2		経営史 2			
◆ 経営組織 2	◆ 経営組織 2	エリア産業 2				
◆ ワールドビジネス 2	◆ ワールドビジネス 2	第二次産業論B 1				
◆ 経営のための会計入門 2	◆ 経営のための会計入門 2	バイオ産業論 1				
◆ 量的研究調査 2	◆ 量的研究調査 2					
◆ 質的研究調査 2	◆ 質的研究調査 2					
◆ アート&テクノロジー A 2	◆ アート&テクノロジー A 2					
◆ グループコミュニケーション 2 A 2	◆ グループコミュニケーション 2 A 2					
	セルフマネジメント 2					
選 択 (12)	展開科目群(8)			発展・経営戦略 1 2	◆ 経営学と未来 2	
				発展・マーケティング 1 2		
				組織コミュニケーション 2		
				◆ 現代ビジネス1 2		
				◆ 現代ビジネス2 2		
				人材マネジメント 2		
				経営研究 2	卒業研究 4	
自由選択科目(26)						
備考		営業・企画を希望する場合には、各種産業論や流通経済などの履修も推奨する。 人事・総務を希望する場合には、コーポレート・ガバナンス論 1、2やCSR論などの履修も推奨する。				
履修モデル 計		34	38	36	10	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
履修モデル単位数 ※2		合計 118単位				
卒業所要単位数 ※3		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から6単位以上を履修すること）。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

企業

事業継承者、起業家として中小企業の経営者を目指す

経営者として、経営戦略、経営組織、財務会計等の知識を幅広く学ぶ。また、中小企業マネジメントや経営史、経営者と社会などの科目を履修し、経営者としてのあり方も探求する。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年		
武蔵野BASIS (26)	必修 (22)	建学科目	★ 仏教概説	4			
		健康体育科目	★ 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン)	1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎 1	1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D	4	★ 英語2A～2D	4	
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー	1			
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント	6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ	1			
選択必修 (4)	発展セルフディベロップメント		発展セルフディベロップメント	2	発展セルフディベロップメント	2	
学科科目 (72)	必修 (22)	基礎科目群(12)	★ 経営学入門	2			
			★ 経営学基礎	2			
			★ 経営学への招待 A	2			
	★ 経営学への招待 B		2				
	★ 経営フィールドワーク入門		2				
	★ グループコミュニケーション 1		2				
	展開科目群(2)		★ 経営研究入門 A～B	2			
最先端研究(8)				★ ゼミナール 1～2	4	★ ゼミナール 3～4	4
選択必修 (38)	基幹科目群(30)	◆ 経営戦略 1	2	◆ 経営戦略 1	2	◆ 財務会計 1	2
		◆ 経営戦略 2	2	◆ 経営戦略 2	2	◆ 財務会計 2	2
◆ 経営戦略分析		2	◆ イノベーションマネジメント	2	◆ アート&テクノロジーB	2	
◆ マーケティング 1		2	◆ マーケティング 1	2	◆ グループコミュニケーション 2 B	2	
◆ 組織行動		2	◆ マーケティング 2	2	◆ マーケティング 2	2	
◆ 経営組織		2					
◆ 経営のための会計入門		2					
◆ 中小企業マネジメント		2					
◆ 経営史		2					
◆ 量的研究調査		2					
◆ 質的研究調査	2						
◆ アート&テクノロジー A	2						
◆ グループコミュニケーション 2 A	2						
◆ セルフマネジメント	2						
展開科目群(8)				人材マネジメント	2	経営フィールドワークB	2
				◆ 発展・中小企業マネジメント	2	◆ 経営学と未来	2
				◆ ビジネスデザイン	2	◆ 経営者と社会	2
				◆ エリアマネジメント	2		
				◆ 現代ビジネス1	2		
				◆ 現代ビジネス2	2		
				◆ エリア産業	2		
				◆ エリアガバナンス	2		
選 択 (12)		I C Tと研究調査	2			経営研究	2
		経済学入門	2			卒業研究	4
自由選択科目(26)							
備考		必要に応じて、各種産業論の履修も推奨する。 事業の種類や地域に応じて、エリアマネジメント、エリアガバナンスなどの履修も推奨する。					
履修モデル 計		34	38	34	14		
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40		
履修モデル単位数 ※2		合計 120単位					
卒業所要単位数 ※3		合計124単位以上					

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください(卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から4単位以上を履修すること)。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

企画

製品・サービスやイベントの企画職を目指す

企画職に必要な不可欠な、経営戦略やマーケティング、イノベーションの知識を中心に学ぶ。また、産業論群の科目を幅広く学び、知見を広げておくことも重要である。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野BASIS (26)	必修 (22)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン) 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4		
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1			
選択必修 (4)	発展セルフディベロップメント		発展セルフディベロップメント 2	発展セルフディベロップメント 2		
学科科目 (72)	必修 (22)	基礎科目群(12)	★ 経営学入門 2			
			★ 経営学基礎 2			
			★ 経営学への招待 A 2			
	★ 経営学への招待 B 2					
	★ 経営フィールドワーク入門 2					
	★ グループコミュニケーション 1 2					
	展開科目群(2)		★ 経営研究入門 A～B 2			
	最先端研究(8)			★ ゼミナール 1～2 4	★ ゼミナール 3～4 4	
	選択必修 (38)	基幹科目群(30)		◆ 経営戦略 1 2	◆ アート&テクノロジーB 2	◆ コンテンツ産業論 1
				◆ 経営戦略分析 2	◆ グループコミュニケーション 2 B 2	
			イノベーションマネジメント 2	経営戦略2 2		
			◆ マーケティング 1 2	観光産業論 1		
			◆ マーケティング 2 2	ICT産業論 1		
			流通経済 2	バイオ産業論 1		
	◆ 組織行動 2					
	◆ 経営組織 2					
	◆ 経営のための会計入門 2					
	◆ 経営史 2					
	◆ 量的研究調査 2					
	◆ 質的研究調査 2					
	◆ アート&テクノロジー A 2					
	◆ グループコミュニケーション 2 A 2					
	◆ セルフマネジメント 2					
選択 (12)	展開科目群(8)			◆ 発展・イノベーションマネジメント 2	◆ 経営フィールドワークB 2	
				◆ 発展・マーケティング 1 2	◆ 経営学と未来 2	
				◆ 発展・マーケティング 2 2		
				◆ 現代ビジネス1 2		
				◆ 現代ビジネス2 2		
				◆ 人材マネジメント 2		
				◆ エリア産業 2		
				◆ エリアガバナンス 2		
				◆ 経営研究 2	◆ 卒業研究 4	
自由選択科目(26)						
備考		幅広い知識や教養を養うため、積極的に他学科科目を履修することを推奨する。				
履修モデル 計		34	38	33	13	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
履修モデル単位数 ※2		合計 118単位				
卒業所要単位数 ※3		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください(卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から6単位以上を履修すること)。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

エリアマネジメント 地域密着型の企業や公的機関で活躍することを目指す

中小企業マネジメントやエリアマネジメントといった科目で、地域に根付いた企業および機関の取り巻く状況を理解するとともに、産業論群の科目を幅広く学び新たな事業機会発見のための基礎的な知見も得る。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野BASIS (26)	必修 (22)	建学科目	★ 仏教概説 4			
		健康体育科目	★ 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン) 1			
		情報科目	★ コンピュータ基礎 1			
		外国語 英語	★ 英語1A～1D 4	★ 英語2A～2D 4		
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー 1			
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント 6			
		フィールド・ワーク・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1			
選択必修 (4)	発展セルフディベロップメント		発展セルフディベロップメント 2	発展セルフディベロップメント 2		
学科学目 (72)	必修 (22)	基礎科目群(12)	★ 経営学入門 2			
			★ 経営学基礎 2			
			★ 経営学への招待 A 2			
			★ 経営学への招待 B 2			
	★ 経営フィールドワーク入門 2					
	★ グループコミュニケーション 1 2					
	展開科目群(2)		★ 経営研究入門 A～B 2			
	最先端研究(8)			★ ゼミナール 1～2 4	★ ゼミナール 3～4 4	
	選択必修 (38)	基幹科目群(30)	◆ 経営戦略 1 2	◆ アート&テクノロジーB 2		
			◆ 経営戦略分析 2	◆ グループコミュニケーション 2 B 2		
◆ マーケティング 1 2			マーケティング2 2			
◆ 流通経済 2			イノベーションマネジメント 2			
◆ 組織行動 2			第二次産業論B 1			
◆ 経営組織 2			ICT産業論 1			
◆ 経営のための会計入門 2	バイオ産業論 1					
◆ 中小企業マネジメント 2	観光産業論 1					
◆ 企業と社会 2						
◆ 経営史 2						
◆ 量的研究調査 2						
◆ 質的研究調査 2						
◆ アート&テクノロジー A 2						
◆ グループコミュニケーション 2 A 2						
◆ セルフマネジメント 2						
選 択 (12)	展開科目群(8)			エリアマネジメント 2	経営フィールドワークB 2	
				発展・中小企業マネジメント 2	◆ 経営学と未来 2	
				観光交通 2		
				◆ 現代ビジネス1 2		
				◆ 現代ビジネス2 2		
				エリア産業 2		
				エリアガバナンス 2		
		ICTと研究調査 2	会計学入門 2	経営研究 2	卒業研究 4	
		経済学入門 2				
自由選択科目(26)						
備考		公的機関や金融機関を特に志望する場合、ファイナンスや経済学の初歩的な科目の履修を推奨する。				
履修モデル 計		34	40	34	12	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
履修モデル単位数 ※2				合計 120単位		
卒業所要単位数 ※3				合計124単位以上		

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください(卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から4単位以上を履修すること)。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目（科目読替の対象となる単位以外のもの）

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて本学の認定可能な科目、及び左記科目を組み合わせるとして通年で40単位（半期のみ20単位）まで認定可能
	協定留学2	2		
	協定留学3	4		
	協定留学4	6		
	協定留学5	8		
	協定留学6	10		
	協定留学7	10		
認定（SAP）留学	認定留学1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能
	認定留学2	2		
	認定留学3	4		
	認定留学4	6		
	認定留学5	8		
	認定留学6	10		
	認定留学7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム1	1	学科科目 (選択)	留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能
	短期留学プログラム2	2		
	短期留学プログラム3	3		
	短期留学プログラム4	4		
	短期留学プログラム5	5		
	短期留学プログラム6	6		
	短期留学プログラム7	7		
	短期留学プログラム8	8		
	短期留学プログラム9	9		
	短期留学プログラム10	10		
短期語学研修	海外語学研修1	2	自由選択科目 ※	留学先の学修時間に応じて各語学研修について、2単位から4単位まで認定可能
	海外語学研修2	3		
	海外語学研修3	4		
	海外語学研修4	4		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定Ⅰ	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定Ⅱ	2		
	資格認定Ⅲ	2		
	資格認定Ⅳ	1		
	資格認定Ⅴ	1		
	資格認定Ⅵ	1		
	資格認定Ⅶ	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間に応じて、1単位から4単位まで認定可能
	ボランティア活動2	1		
	ボランティア活動3	2		
	ボランティア活動4	2		
	ボランティア活動5	4		

4. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
	選択必修		
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※			以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。